

仙人十色

—ユニークな仙人たち—

世俗を離れて山中に住み、不老不死の法を修め、神変自在しん べん じの術を得た仙人。その個性豊かな姿は、日本においても多くの絵師たちにより絵画化されてきました。カエルを手や肩にのせ不気味な雰囲気が まを漂わせる蝦蟇が ま仙人、白い石を羊に変えたという黄初平こう しょ へい、中国風の若く美しい女性として描かれる西王母せい おう ぼ、その西王母が住む崑崙山こん ろん さんの庭から三千年に一度実をつける長寿の桃を盗んだ東方朔とう ほう さくなど、バラエティー豊かな仙人たちの姿は格好の画題と言えるでしょう。その見た目がユニークなだけでなく、仙人たちの絵には長寿や財運など招福の意味も込められています。年の初め、縁起がいい仙人たちの姿をお楽しみください。